



# 日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

9/11.26 No. 3501

## JR千葉支社のスト妨害の嫌がらせ弾劾!

# 動乗勤妥結 策動粉碎! ストを貫徹しよう

### スト前日から妨害の数々

組合事務所への通行の暴力的阻止、貸金支払いを庁舎玄関や屋外で行う、泊・前泊の乗務員を宿泊施設から排除

十一・二二ストをうちぬき、二六半日ストを前にしたスト前日の二十五日、JR東日本・千葉支社はまたしてもスト妨害を目的とした嫌がらせ行為を展開している。

組合事務所への通行を数人がかりで暴力的に阻止することにはじまり、賃金の支払いを庁舎玄関や屋外で行うというありさまである。団体交渉で「何のために所定の場所での賃金の支払いをしないのか」という追及に対し、「混乱が想定されるから」と言い、「どんな混乱か」ということに対しては「答える必要ない」と言うのである。

### 宿泊所からも排除

さらに夕刻に至っては、泊や前泊の乗務員を、勤務時間中であるにもかかわらずハンドルを取り上げ、宿泊施設からの排除を開始した。しかも、正式に通知したストライキであるにもかかわらず、個々の乗務員に対し「就労の意思はあるか」と問いただしているのである。これは明確

上卓呼時に「就労の意思」を問う不当労働行為も

に不当労働行為である。

われわれは、こうしたJR東日本・千葉支社の不法・不当なスト妨害行為を、とうてい容認することはできない。

### 緊急急申し入れ発出

われわれは、十一月二十五日、JR東日本本社、同千葉支社に対し、それぞれ緊急申し入れを発し、こうした行為を厳に慎むよう強く申し入れた。一切のスト破壊行為を粉碎して、ストライキを貫徹しよう!

二二ストの貫徹は、絶大な成果をかちとった。JR東労・革マルは、動乗勤改悪について、動労総連合のストが終るのを待つて修正提案を受け、十一月二十九日に中央委員会を開催して承認する動向にある。

われわれのストライキを対置した闘いが、一切の情勢を決定し、JR東労組・革マルの早期妥結策動を粉碎してきたのだ。自信と確信をもって、一切のスト破り行為を粉碎して、二六半日ストを貫徹しよう。

## 動乗勤改悪阻止、九二・三ダイ改合理化阻止へ 総武支部大会開催

十一月二一日総武支部 第四回定期大会を開催し 九二・三ダイ改合理化粉碎へ闘う体制を築いた。 大会は、本部長野委員 長を来賓に迎えて、長田 支部長より「総武支部大会は四回目であるが、JR総連破綻状況のなかで今こそ我々の闘いが重要である。我々はJR総連解体、九二・三ダイ改合理化粉碎の闘い、強制配転者の塩漬けを許さない闘いに営業職場から総決起を」と訴えた。

執行部からの経過報告ののちの質疑では、①駅で勤務時間の変更によって交替時間の超勤をカットし、拘束時間を延長することについて許せない。 ②強制配転者はもう五年

選出された新役員
支部長 長田敏之
副支部長 高野 隆
書記長 関 一夫
書記次長 吉野幸成
書記次長 杉本則夫
執行委員 大塚 明
岡安正人

11月30日(土)13時?

労働者福祉センター・F

労働学校へ

労働運動史から学ぶ